

(仮訳)

プレス・リリース

2023年6月6日

バーゼル銀行監督委員会は、最近の市場の動向について議論し、バーゼル・コア・プリンシプルに関する市中協議を行うことに合意し、暗号資産に関する作業を前進させる

- バーゼル銀行監督委員会（以下「バーゼル委」）は、最近の銀行を巡る混乱についてストックテイクを行い、得られた教訓を引き続き検討することに合意し、監督の実効性を強化することの重要性を強調。
- バーゼルⅢの全ての要素を完全かつ統合的に実施することへの期待を再確認。
- 「実効的な銀行監督のためのコアとなる諸原則」の予定されていた改訂について市中協議を行うことに合意。

バーゼル委は、6月6日にスイス・バーゼルで会合を開催し、最近の市場動向やグローバルな銀行システムに対するリスクについてストックテイクを行うとともに、各種の政策及び監督上の取組みについて議論した。

グローバルな銀行システムに対するリスクと脆弱性

バーゼル委は、最近の経済及び金融市場の動向を踏まえ、グローバルな銀行システムの見通しについて議論した。

メンバーは、銀行を巡る混乱の分析について議論し、以下の点について合意した。

- 財務上及び業務運営上の強靭性の第一の、そして最も重要な源泉は、銀行自身のリスク管理実務とガバナンス態勢に由来する。
- 銀行の実務における弱点を認識し、速やかに是正するためには、監督当局が早期かつ実効的に行動する能力と意思を有していることが重要である。
- これまでに実施されたバーゼルⅢ改革は、グローバルな銀行システムと実体経済を、より深刻な銀行危機から保護するのに役立った。バーゼル委メンバーは、グローバルな銀行システムの強靭性を更に強化するために、バーゼルⅢの枠組みのすべての要素を完全かつ統合的な形で、かつ可能な限り早期に

実施することへの期待を全会一致で再確認した。

バーゼル委は、既に実施されている既存の取組みに基づき、今回の混乱から生じる監督上及び規制上の含意を引き続き検討していくことに合意した。これには、監督の実効性の強化、流動性リスク管理及び銀行勘定の金利リスクに関する作業が含まれる。

銀行及び監督当局は、今後の見通しの変化について、引き続き警戒しなければならない。これには、金利上昇および潜在的な信用リスクのダイナミクスに関連する短期的なリスクの継続的なモニタリングおよび軽減の必要性が含まれる。バーゼル委は来月、信用リスク実務に関するニュースレターを公表する予定である。

加えて、バーゼル委がこれまでに特定してきた構造的なトレンド——銀行とノンバンク金融仲介との相互連関に関するリスクと脆弱性、気候関連金融リスク及びデジタル化を含む——の多くは、銀行のリスク管理と監督当局による監視において引き続き中心的な役割を果たすはずである。

バーゼル・コア・プリンシプル

バーゼル委の 2023-24 年の[作業計画](#)に記載されているように、バーゼル委は、2012 年の前回の改訂以降の監督上の知見と構造的な変化を参考に、「[実効的な銀行監督のためのコアとなる諸原則](#)」(バーゼル・コア・プリンシプル)の見直しを進めている。

バーゼル委メンバーは、バーゼル・コア・プリンシプルの改訂について協議し、幅広い関係者の意見を求めることに合意した。市中協議文書は来月公表される。

暗号資産

バーゼル委は、銀行の暗号資産エクスポージャーに係るプルデンシャルな取扱いについて、いくつかの未解決の要素を評価した。

2022 年 12 月の基準の公表において言及されたように、これには、パーミッションレス型ブロックチェーンの取扱いや「グループ 1」ステーブルコインの適格要件に関する作業が含まれる。既存の基準に対して行われる可能性のある全ての改正は、市中協議の対象となる。

気候関連金融リスク

バーゼル委メンバーは、気候関連金融リスクに対する銀行のエクスポージャーの開示を求める第三の柱の枠組みの策定に関する作業についてストックテイクした。この枠組みは、国際サステナビリティ基準審議会やその他の当局によって並行して進められている開示に関する取組みを補完し、また、相互運用を可能とするものである。バーゼル委は、提案された枠組みに関する市中協議文書を本年末までに公表することに合意した。

バーゼル委は、銀行や監督当局による気候シナリオ分析の利用についてもストックテイクした。バーゼル委メンバーは、この分野における銀行及び監督上の実務を更に評価することに合意した。

バーゼルⅢ改革の実施状況

バーゼル委は、規制の整合性評価プログラム (Regulatory Consistency Assessment Programme) の一環として、米国における安定調達比率 (NSFR) 及び大口エクスポージャーの枠組みの実施状況に関する審査報告書をレビューし、承認した。本報告書は来月に公表予定である。